

## 公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和7年度)

(宛先)岡崎市長

令和8年4月22日

団体名 おいでんネットワーク

代表者 三輪 晴美 構成員 20 人(※令和8年4月1日時点の構成員数)

団体の目的:団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

全ての子どもが、幸せになることを目的とする。

また、大人たちにとってもこの会が生き生きと或いは、ゆったりと過ごせる居場所となることを目的とする

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。  
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

## ■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外)人数※1	活動内容
月2回 第2・第4火曜日 (8月は第1・第4)	おいでん家	参加者 (どなたでも)	平均60人	おいでん家(子ども食堂)
月1回土日のどちらか(4月は休み)	よりなん	参加者 (どなたでも)	平均19人	キッチン丸(みんなの食堂)
5/16・10/17・2/6	おいでん家	参加者 (どなたでも)	平均12人	ほっこりお茶会
月1回(8・12・1・2月休み)	おいでん家	参加者 (どなたでも)	平均8人	草取りと掃除
7月下旬から8月上旬の計8回	おいでん家	参加者 (小中学生)	各日27人	夏休みおいでん

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。&lt;ex.自然環境&gt;

## ■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

地域の方々の居場所

随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← (5) 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

会員、参加者、支援者の出入りはあるが、少しずつ増加しているので、団体の活動が地域に認められていると思う。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。